

	HSK どぼけいと February 2月号 NO.133 2016.2.10号	1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号526号 発行/2016年2月10日(毎月10日発行) 編集者/我妻 武 住 所/〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMOI F 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323 H P http://npolife.net/ 発行/北海道障害者団体定期刊行物協会 定 価/100円

共同連北海道ブロック大忘年会が開催されました

共同連北海道ブロック代表、NPOライフ専務理事 石澤 利巳

昨年12月28日、共同連北海道ブロック大忘年会を開催しました。9月に開催された第32回共同連全国大会北海道大会実行委員として協力して頂いた関係者も含め150名を超える盛大な忘年会でありました。また、日頃、共同連運動や障害者福祉等の面で支援を頂いている道議、市議の皆さんも多数参加頂きました。改めてお礼申し上げます。

2012年に共同連北海道ブロックを結成し、共同連全国研修会開催やブロック内事業所交流、生活困窮者自立支援に関する取り組み等を行ってきました。その中でも一番大きな取り組みだったのが今年の第32回共同連全国大会の受入れだったと思います。一年かけて取り組んできた大会準備で次代を担う若者たちの連帯が強まり、多くの団体・活動家の皆さんとの関係を築く事が出来たこと。また、アイヌの人々やホームレス支援団体、教育の場で共に学ぶ場づくりの活動をしている人々との合流は何よりも大きな成果だったのではないのでしょうか。言い換えれば、共同連の原点でもある「反差別」運動の再構築に向けた取り組みの必要性を全国の仲間と共に確認できたことは、この間の共同連全国大会を超えるものだったと評価していいでしょう。

しかし、その余韻に浸っている訳にはいきません。悪しきA型事業所問題も、生活困窮者を支える社会的事業所法制化等の課題も山積しています。そして、「戦争法案」の強行採決はじめ安倍政権の暴走政治は徹底した差別と排除、格差拡

大の政治であります。だからこそ、社会や政治の動向に無関心であってははいけません。「反差別・共生・共働」社会の実現に向けて、政治と向き合っていく事が求められているのです。

今年の4月から「障害者差別解消法」が施行されます。長年の障害者運動の成果でもありますが、差別禁止法ではなく「解消法」であり罰則規定もありません。しかし、この法を梃子に「差別禁止法」成立にむけた取り組みも重要な課題となります。

また、昨年から施行された「生活困窮者自立支援法」も多くの相談者の意向に沿ったものとはなり得てはいません。札幌においても、相談者の半数近くは就職や雇用の課題を抱えているのです。就労困難を抱える人たちを一般就労に送り出すだけの現制度ではこの矛盾を解決する事は出来ません。困難を抱える人たちを理解し、共に支え合いながら働き続ける社会的事業所の制度化は喫緊の課題であります。昨年、NPO団体や連合北海道、共同連北海道やライフも参加して設立した北海道社会的事業所支援機構は、まさに就労困難者の出口であるもう一つの働く場の創出を目的とした、市民運営による画期的な挑戦であります。

私たちの前には様々な課題が待ち受けています。北海道ブロックの大忘年会は、その課題に向かってさらに歩みを進める事を確認した「熱い想いの詰まった」忘年会だったと思います。今年もさらに飛躍しましょう！

きんちょうのあいさつと・・・

共働事業所もじや **中橋 敬人**

12月28日の共同連大忘年会で、かんぱいのあいさつをしました中橋です。

最初は、かんぱいのあいさつをするときは、なんて言うかな？ って、きんちょうしながら考えていました。そして本番で「かんぱい」と言ってすわってお茶をいっぱいのみました。すごいきんちょうしました。

けいひんが当たるちゅうせん会では、くじ引きのばんごうが当たった人たちが、つぎつぎとけいひんをも

らっていました。そして、最後のけいひんの当たりばんごうを我妻さんが言いました。「えっ!!」まさか、ぼくが一等賞のけいひんが当たりました。

一人でぜいたくに食べますって言いましたが、親と分けて食べました。

みなさま、お体にきをつけて、また一年がんばってください。



THE人生ズとして

THE人生ズ **ガメラ山口**

2015年が終わりになるころ、今年もこうれいのぼう年会有りました。今年は、いろんな場面で特別なかつこうでグループ活動をしました。今回は区民センターで、あいさつの後レクリエーションの前座に出させてもらいました。みなさんアルコールが入っているせいで、陽気な感じで聞いていたと感じました。

又これから何かを思うような、自分なりに作っていければよいと思う。マスマス楽しい時間を作って行ければ!



明日へ 音楽を通して

THE人生ズ **K・J**

音楽は人を喜ばせるものだ。人を楽しませるものだ。そして、人を勇気づけるものだ。

我々は、それをただただ言葉にして、人生ズは一人一人の道先をただただ明日へ明日へ進ませる。明日へ人は進む。音楽はそれを勇気づけるものだ。そして思い出だけが通り過ぎて行く。遊びと音楽はまた別物だ。音楽は常に最先端をいくものだ。しかし音楽は芸術であり、人を和ませるものだ。人を感動させる。人は、常に最先端を行く。時代は変わるけど音楽は変わらない。音楽は時代の明日へ、今日の明日へ。常に時代の明日へ。そして音楽は時代の最先端へ。人生ズは最高だ!

ズ〜せずライブ

THE人生ズ **濱中 孝仁**

ステージの人たちにみをくれた時をよったです。ライブでベストアルバムにつくりをいろいろな声でマイク大きくまちかどそ、みんなで力をわれわれかたくさん出た。まちがと荘でバンドのれんすで、トラム、たいこ、ギター、キボト、そして世界楽器で、冬時にCDしようか。一命懸けあしたできもちのいろいろなファイト1でライブみんなで、西田大作さん、上神田、濱中、ほくさん、リーター、ケンジさん、マネージャーの村上さん、でリズムをがんばろうネ。くるま時にすべるあぶないです。最終するためにあいさつをしよう。

THE人生ズ

THE人生ズ **西田 大作**

THE人生ズ、人生で4回目のライブは、2015年を締めくくる、共同連北海道ブロック忘年会の場にて披露させていただきました。

沢山の聴衆を前に、ボーカルのガメラ山口は、手の震えが治まらず、ドラムのカミカンは酒を飲まなければやっていられない、世界楽器のK Jは心ここにあらずで、ジャンベのハマは目をまん丸くしている、そしてキーボードのオクはというと、いつまでも前髪が気になるようだ。これがいつもの人生ズのライブだ。等身大の自分たちをこの瞬間に詰め込んで爆発させる。練習の様にうまくいかないこともあるが、ライブは生き物であり予測不可能まるで人生だ。自分たちが作り出す音楽で、人の心を数ミリでも動かす事はなんて尊い事なんだろうかと、演奏後バンドメンバーの顔を見ていつも思う。

「人生ズは最高だ!」K Jの言葉に背中を押され、目標のライジングサンロックフェスティバル、メインステージ出演に向かって今年もTHE人生ズという名の海賊船は突き進む!

不定期連載
No.4

シリーズ 失敗から学ぶ 共に生きる - 共に遊ぶ

専務理事 石澤 利巳

今回は、障害のある人と共に働く、対等に働く関係づくりの失敗である。

15年ほど前だろうか、Aというスタッフと言いつ争いになった。

Aには重度の自閉症の弟がいた。その縁でライフに入ってきたのだが、最初は一生懸命みんなと和やかに働いて、時にはいろんな意見も聞くことが出来ているようにみえた。暫くしてAにある事業所の責任者になってもらった。すると現場からAへの苦情が出るようになってきた。「我々は指導される立場ではない。Aは共に働くことが分かっていない」「障害支援はこうすべきだと、自分の方法を強制する。Aは福祉サービスをしたいのかもしれないが、我々は違うのではないか」ということだった。Aに注意すると血相を変えて反論してきた。「何が福祉的な対応ではない？ 共に働く関係だ？ 福祉制度を使っているくせに偉そうなことを言うな！」ということだった。

似たようなことはその前にもあった。Bは看護師でもあった。専門家、看護師というプライドがそ

うさせたのか、Bの障害者対応はどうしても「上から目線」になりがちだったようで、古参の障害者とよく衝突していた。Bの拙さは「私は何でも分かっています」という傲慢さだ。TVコマーシャル見たいなことだ。だから、当事者から間違っことを指摘されてもそれを受け止める余裕がなく、「私はそんなことは分かって言っている」となる。自然とみんながBを無視しだす。孤立感を抱いたBが相談に来る。悩んでいるのか、反省しているのかと思っていたが「私はこの道の専門家である。私は間違っていない」と叫んだ。

福祉の専門家？ そんなものは必要ない。必要なのは、お互い人として真摯に向き合っ生きていく覚悟だ。そんな事を感じさせた経験である。



特別寄稿

言葉は銃弾

言葉は銃弾みたいなもの。いったん発したら、取り返しのつかないもの。へたすると命を奪う事だである。言ったほうはジョークのつもりで言っても、言われたほうにとっては、耐え難い屈辱・侮辱・差別を受けてしまう事もある。そんなつもりで言っていないというが、言われたほうはそうは受け取らない。

差別意識のない人なんて誰もいません。誰にだってある。私もそうですが知らず知らずのうちに差別発言をしてるかもしれません。でも言ってしまったものは仕方ない。気づいたら言った事に対して、ああだこうだ言う前に、とりあえず謝ろう？

あと、そのことを見たり聞いた人は、悪いことをしてる、言ってると思ったら、言った人を正して、謝罪するように促すとか、一人で謝るのが嫌だというなら一緒についていくなり、一緒に謝ろう？ということが出来るはず。そんなに難しいことを言ってますか？

コン・ブリオひだまり 児島 義秀

文頭の『言葉は銃弾』といいましたが、威嚇のつもりとか、当てるつもりじゃなかったといっても、当たってしまうことはある。


私、言語障害あつてある意味よかつたと思う。発しづらい分、少し考えて、飲み込む事ができる。飲み込みすぎと言われるが、傷つけるよりいいか？

文句やけなし、批判や差別は簡単に言える。ですが、ほめる、謝るという言葉はなかなか思っいても出てこない。そんな事は言わなくてもわかるでしょう？と。でもほめられるとまた頑張ろうと思う、ありがとう！と言うだけでも、嬉しいのかも知れないし、謝罪されたら、その度合いにもよるかもしれないけど、許そうかな？という気持ちにはなりません。

最低限、「ありがとう」、「ごめんなさい」は言おうと思うのである！

■前号の「第8回共同連全国研修会報告」の記事の中で間違いがありましたので、下記の通りお詫びして訂正いたします。

誤) Cafe de キバリヤ 山澤 友紀 → 正) コン・ブリオひだまり 山澤 友紀 誤) 共働サービスたねや 高橋 優希 → 正) Cafe de キバリヤ 高橋 優希

札幌市リユースプラザ〒004-0003 札幌市厚別区厚別東 3 条 1 丁目 1-10
TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155**札幌市リサイクルプラザ 発寒工房**〒063-0835 札幌市西区発寒 15 条 14 丁目 2-30
TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816札幌市リユースプラザ ホームページ <http://www.reuseplaza.jp> **2016年発寒工房**

新年がはじまってすぐに発寒工房に新しい仲間が増えました。去年は出会いや別れのあった1年でしたが、発寒工房はこれでスタッフ3名、シルバースタッフ5名、障害者スタッフ4名の計12名になりました。みなさん長く発寒工房に勤めている方ばかりです。困難を抱えている人もいない人も共に働いてきました。発寒工房全員の仕事に対しての向き合い方や考え方、障害に対しての考え方や理解などはみなさんそれぞれではありますが、昨年1年は仕事

だけではなく、障害についてもみんなで勉強をしてきて、みなさん何か感じるもの、変わったことがあったのではないかと思います。

発寒工房は家具・自転車の修理・修繕をみんなでそれぞれ分担して仕上げていきます。シルバースタッフの職人技術は、なかなか障害者スタッフにすべて伝えることは難しいことなのかもしれま

**リサイクルプラザ発寒工房 坂本 倫子**

せん。でも、障害者スタッフも努力をしてスキルをあげてきました。もっとこうしたいけどなかなかうまくいかない、何度教わっても失敗してしまう、できないというもどかしさ、怒られてへこんでいる姿も見てきましたし話も聞いてきました。シルバーさんたちもどうやったら上手く伝えられるのか、教えてやれるのかと悩んだり考えたりもしました。そんなことがありながらも、みんなで物を作るという共通の目的に向かって取り組んできました。誰かが急に休めばみんなが心配する、誰かが困っていたらみんなが声をかける、年齢や障害など関係なく共に働ける場所。去年はそれをものすごく感じた1年でした。

仲間が増えることはとても嬉しいことですが、仲間が去っていくのはとてもさみしいことです。あの時こうした方が良かったとかこう言えば良かったとか後で言うのは簡単なことで、後悔はしたくありません。反省も失敗も経験にして今年1年もまた、全力で発寒工房みんなでリユースプラザとそしてライフのみんなと共に頑張っていきたいです。

 **発寒工房NEWフェイス!****リサイクルプラザ発寒工房 斉藤 洋平**

初めまして。1月よりリサイクルプラザ発寒工房で就労しております「斉藤洋平(さいとうようへい)」と申します。私は海外の観光地などの雑誌やテレビを見るのが好きです。野球が好きなのでアメリカの大リーグを見てみたいと思っています。

修理・修繕という技術力、集中力、忍耐力の力が必要の中で、右も左もわからない未熟な私で

すが職場の方々の丁寧なご指導により、技術のスキルのみならず社会人としての心構えも勉強させていただいております。一日一日、努力を積みかさね、より良いものを提供できるよう努めていきたいと思ひます。



リユースプラザ2月の2大行事のお知らせ



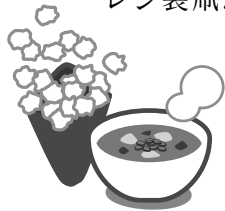
札幌市リユースプラザ 館長 松永 クニ子

2016年は1月5日から開館のリユースプラザです。子どもたちへの冬休みの工作教室も無事に終わってホッとするのもつかの間、2月はリユースプラザ2つの大きなイベントがあります。



まずは、2月27日(土)開催の「リユースプラザ冬まつり」です。内容は、恒例の「レジ袋凧づくり」互久楽さんの「厚紙鼻笛づくり」、雪中「アイスクリームづくり」、岡林名人との「オセロ対決」などなど…

しかし今年も雪が少ない厚別区、天気予報で吹雪マークなのに太陽が出ている！名物「雪だるまいっぱい」が作成出来るか？ 除雪でできる小高い雪山からレジ袋凧が上げることが出来るか？



ドキドキです。

ひだまり特製トン汁、おでん！ もこもこさんの出来立てポップコーン、原宿ドッグ販売！ 食べ物充実です！

第三世界ショップも出店しますよ！そうそう！ 可愛いゆっぼろも登場です。どうぞ、27日はリユースプラザに遊びに来て下さい。



本格的なおでん鍋で販売♪
当日の売り子は琴江さん？お楽しみに！！

もう一つは、2月13日(土)からは学生さんの新生活を応援！「アカデミックセール」が始まります。展示場担当の西田職員が、学生さんの新生活に必要なと思われる家具に特別価格の札を貼って行きます。



高校生以上の学生さんは、学生証を提示頂けると～なんと！定価の2割から半額で購入できます。親戚やお知り合いに是非とも、教えてあげて下さい！

ただし札幌市民限定です。最終日は4月10日(日)です。学生さんだけ特別！？ いえいえ、3月1日(火)からは「新生活応援フェア」を毎年開催しています。またまた、西田職員が新生活に必要な家具に「特別価格」を付けます。どうぞ、こちらもご期待下さい！



リユースプラザ家具担当です！

札幌市リユースプラザ 西田 大作

こんにちは、リユースプラザの西田です。2016年もよろしくおねがいたします。

新しい年が始まり、リユースプラザの皆も新しい気持ちで頑張っています。リユースプラザで販売している家具の中には新品同様の物もあれば、70年以上も前のダンスや戸棚なども入ってきます。もはやアンティークと言ってもいいでしょう。戦後間もなく作られた家具を見ながら、いろいろな事を想像しながら職員どうして話す時間を、とても楽しく思います。そんなアンティーク家具たちが売れていくと、うれしい反面、なんだか寂しい気持ちにもなります。今年も心を込めて接客に努めたいと思います。



↓2月6日の展示場です。

家具は即売のため、ご来館頂いた時には写真の家具がない場合があります。ご了承下さい。

アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74
市民活動プラザ星園 103

TEL 011-596-6581
FAX 011-596-6582

E-mail:genki@hatarakutei.jp



入社して足掛け3年目になるまでを振り返って

土門 亨也

年末年始の休みもあつと言う間に終わり、2月も半ばを過ぎようとしておりますが、自分は今年で元気ジョブに入社して足掛け3年目に当たる年になります。

ふと当時の頃を振り返って見ると、求職活動中にハローワークの求人票を見たなかに「札幌市内の300ヶ所を越える障がい者事業所で行える仕事を、民間企業、国、役所等に営業活動を行い、仕事の橋渡し」という求人内容に興味を持ち応募したのがアウトソーシング事業の元気ジョブです。

正直当時は、障がい者事業所のことは、いっさい何も解らず、しかもどんな仕事があるかなど想像もつきませんでした。そのなかで、面接の時に元気ジョブの仕事の役割や理念、方向性を聞き、これまで自分が営業で経験してきたことで何か役に立つことができるのではないかと思ったことを思い出します。

2014年4月1日の入社の一週間前に、事業所が抱える仕事で、封入・封緘をお手伝いことになり、ここで初めて利用者の方と仕事を行いました。

仕事内容としては、何種類かの印刷物の数を数え、仕分けと封入・封緘をする作業でした。自分も慣れない仕事ながら頑張りましたが利用者さんの皆さん頑張りが仕事の手際の良さ、そして職員の指示の仕方や、モチベーションの上げ方には、大変勉強になりました。こういった経験がこの後の営業活動に役に立てるのは、言うまでもありません。

入社後は、障がい者における自立支援法や優先調達法や事業所の種類等のレクチャー受けながら自分なり勉強しながら、ただただ頑張った1年目

した、2年目はかなりのプレッシャーと少し悲しい年でした。まずは、自分と一緒に働いていた社員3名が一度に退職する事を聞き、びっくりしたと同時に、寂しい気持ちになったことを思い出しますが皆それぞれ次の道へ進み頑張っている事でしょう。そして新年度からは、新たに3名の新人の方に期待と緊張しとことを覚えます。当然たった1年しか変わらないとはいえ、自分に後輩ができますので、自分

なりに教えられることやアドバイス、そして困っている時は、自分が積極的にフォローして行かなければならないと改めて思ったことも思い出します。

また2年目は、多くの障がい者事業所へいろいろな仕事をマッチングしました。中でも引継ぎ案件の「ミニ大通お散歩まつり」という授産品を販売するイベントにて、一昨年は12事

業所程度が販売できるスペースでしたが、昨年は22事業所が販売できるスペースの依頼を受ける事ができました。

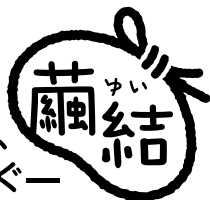
今後も一つでも多くの事業所に仕事をマッチングできるよう自分のスキルを上げ、民間企業からの継続性のある仕事や工賃アップを目指し、今後はニーズの分析やターゲットを絞込みしつつ、3年目は今まで以上に新規企業開拓を頑張ってやっていきます。



障害者が貴社を バックアップ!!

企業・官公庁を問わず、
軽作業等のアウトソーシングは
「元気ジョブ」にお任せ下さい。



人と人、
心を紡ぐー

ヘルパー派遣業務・在宅介護支援

ヘルパーステーション

ゆい
繭結

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

なぜヘルパーに？

ヘルパー 西村 恭享

昨年10月から繭結にお世話になり、あっという間に3ヶ月が過ぎました。

その間、利用者様から「なぜヘルパーになったの？」と尋ねられることがありました。

「障害者の役に立ちたいと思ったからです。」と答えてきましたが、ふと、「果たして本当にそうだろうか？」と自問自答してみました。

「福祉」の仕事に就いたのは福祉タクシーのドライバーが初めてで、二十数年前のことです。今でこそ「福祉・介護タクシー」は認知され街中でよく見かけるようになりましたが、当時はまだ少なく「福祉タクシーって何？」と知人に聞き返されるほどの認知度でした。お客様も通院や外出で利用される車椅子の方がほとんどです。ドライバーは車椅子の取り扱いができ、移乗介助ができればそれ以上のスキルは求められませんでした。生活に係わる介助を求められることは皆無です。

私はそれでも、「行きたい時に、行きたい場所へ」お客様をお連れし「ありがとう」と言っていただけで「自分は役に立っている」と満足感を得ていました。

介護保険法が施行されると福祉タクシーのドライバーにもヘルパーとしてのスキルが求められることになり、資格講習を受けなければならなくなりました。

資格がなければ仕事が続けられないということで、渋々受講していた記憶があります。

しかし、講習が進むにつれ「本当に自分は役に立っ

ているのだろうか？」という疑念がわき、やっと受講に集中するようになりました。障害者の役に立っていたという自負はありましたが、それは「外出」という生活の中の極々一部分でのことでした。「もっと多くの場面で障害者と係わりたい。」と思うようになり、お客様との係わり方を模索するようになりました。会話の中から要望や欲求を読み取れるようお客様の言葉に集中し、わずかな知識の中からアドバイスできる事柄を探したりもしました。付き添いのご家族の話し相手になったこともあります。自分の中では以前より役に立っていると感じていましたが、ドライバーである以上お客様との係わりに限界があることも感じていました。この頃から「役に立ちたい」から「もっと係わりたい」に意識が変わっていきました。具体的にどのように係わるかといった明確なものは無かったのですが……

今現在、「障害者と係わりたい」という意識に変わりはありませんが、その難しさに直面し「自分にできるのだろうか？」という不安の渦の中ですが、後悔はしていません。いまだに明確なものはありません。まだまだ勉強しなければならぬことがたくさんあり、未熟なヘルパーで迷惑ばかりかけていますが、

「障害者と係わる」という責任の重さをしっかりと受け止め、「あいつで良かった」と言って頂けるヘルパーを目指し自分に期待したいと思います。



ヘルパーステーション繭結(ゆい)では、ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格保持者)を募集しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか?ご応募お待ちしております。

[勤務先] 西・東・北・厚別・白石の各区 ※勤務場所への直行直帰可

[資格] 経験不問(学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎)

[時間] 7:00~24:00の間で2~6時間位、週1~6日の勤務

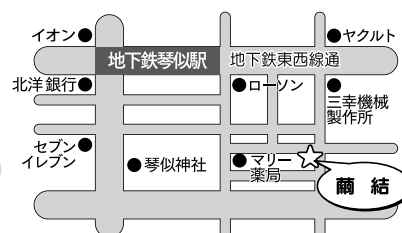
[給与] 時給850~1,200円以上、交通費規定

[応募] 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

[連絡先] Tel:011-623-2505 (佐々木・斉藤)

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32

勤務先・時間・日数等、
ご希望に合わせます。



就労継続支援事業A型
共働事業所

・農業 ・喫茶
・DM発送
・その他の軽作業

きばりや

共働事業所 きばりや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL (011)644-5533 FAX (011)613-9323

Cafe de キバリヤ

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F
TEL/FAX (011)758-6533



カフェに遊びに来てください。 カフェ・ド・キバリヤ 門田 輝美

年が明けてはや2月、今年もきばりやをよろしくお願いたします。

私は、昨年10月からカフェドキバリヤにおります。昨年まではきばりやの作った野菜の販売をしておりましたが、今は調理してお客様にご提供させていただいております。

農薬不使用で、愛情たっぷりに作られた野菜で作ったスープは、お野菜本来の旨味がたっぷり。特

にカボチャやサツマイモのポタージュは大好評をいただいております。また金時豆で作ったおしるこも、



カフェの元気印、若森の愛情がたっぷり入っておりますので、是非ぜひ食べに来てくださいね!

おしるこ
350円(税込)



最近のこと

きばりや 織本 亜哉子

江別市にある、どもシアターでの「越冬ども市場」でお客様と話して楽しかった。

共同連北海道ブロック大忘年会でのTHE人生ズの演奏など、たくさんの人と交流できたのがうれしかった。

わたしはライフに入って丸16年経ったけど、今年も事業所のみんなど一生懸命に中仕事や畑仕事、自分たちが頑張った野菜の対面販売をたくさんしてお客さんと色々お話をし交流していきたいです。

竜伝説

きばりや 濱中 孝仁

きばりやでみんなが一緒にやでもうれしかったです。いろいろな仕事も楽しかったです。

大浦拓磨が仕事にいっしょうけんめいをたくさんがファイト1でします。

みんなで仕事にたくさんがんばろうネ。

最後に雪どけがくるまであぶないことが左と右でこおりスベルのでよろしくお願いたします。



カフェ

カフェ・ド・キバリヤ 小土 真由美

12月からカフェで働き始めて1ヵ月になりました。初めてのお仕事でとまどいながらも、1日いちにち初めてのことで、キラキラした日常で、私の心はわくわくしたとばかりです。私が好きなスープは、さつまいもポタージュです。あまくておいしいです。おしるこも、おいしいです。豆そのものの味がして、大福を食べているかのように食べたらほっとします。

あとは、インフルエンザがはやってきています。こまめに水分補給をしてくださいね。あっ、前の癖で書いてしまいました。以前ヘルパーのしごとをしていました。



~cafe de キバリヤより~

2月のオススメ

期間限定

コーヒーゼリーぱふえ

カフェドキバリヤのオリジナルコーヒーで作ったコーヒーゼリーと、北海道プレミアムピノラ、がんばクッキーのコラボです。あなたのお口の中が、ほろ苦あま〜い幸せでいっぱい!

冬にアイスなんて北海道ならではの贅沢ですネ。是非一度ご賞味ください。

コーヒーゼリーぱふえ



360円

共働事業所 もじや

〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ 星園 104
TEL(011)596-6583 FAX(011)596-6584
E-mail:mojiya@npolife.net

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成

❁ もじや一同・2016年を迎えての抱負 ❁

本年1年一人一人が持ち味を発揮して、皆で協力していきましょう。

星 力雄

健康第一!!

野崎 友宏

私の隣に座っていた福田さんが退職して、新しく営業担当の野崎さんが座っています。所長も星さんになりました。もうすぐ年度末でもじやの繁忙期に入ってきます。気持ち新たにがんばりたいと思います。

三上 宏美

去年夏より始めた一人暮らし生活と、仕事のバランスをうまく取り、体力をつけて体調を崩さず過ごしていくことを目標に頑張っていきたいと思います。本年もよろしく願いいたします。

清野 未来

2016年に入り、年度末まで一番忙しい時期が来ました。皆で力を合わせ、頑張ります。

西田 彩

今年1年は、暴飲暴食を控え、体重を減らし、大小かわらず、病気にかからないよう、体調管理に気をつけて仕事をがんばりたいと思います。

伊東 伸一

今年の目標は、動揺しないでおちついてやる、わからない事があればすぐに聞く。

中橋 敬人

暴飲・暴食・暴走はなるべく控え、健康第一で仕事・私生活とがむしゃらに取り組みたいです。

疲れきったら風呂に入って寝まくり、時には一人自分を見つめ直す旅に出て、心にたまったモノを旅路の途中でそっと置き、新たな気持ちで仕事をがんばります。

永島 勝章

今年は無理せず自分のペースで今まで通り健康にも気を付け色々な仕事をしたいと思っていますので、どうぞこれからも1年よろしくお願い致します。

鈴木 麻依



2006年に共働事業所もじやが開設して、今年が10周年になる。「創業は易く、守成は難し」とやら、さまざまなことがあったが、さまざまな人の努力でここまで乗り切ってこられたと思う。尽力してくださった方々に感謝。

さて、この10年で労働者としての障がい者は、やはり普通をやったのでは健常者には追いつかないということも痛感した(技術的にも体力的にも)。しかし、それなら障がい者ならではの効率的な仕事のやり方もあるはずである。今までにもそれを考えてはきたが、今年もっと障がい者と健常者の差を縮めていくような仕事の工夫をしていきたい。

早川 玄



NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ

共働サービス たねや

〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
テラ二十四軒1階

TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

2月を迎えて

奥井 忠宏

今1月は雪も少なく毎年たねやの店の前にそびえていた雪山もまだありません。

札幌の人はみな「一冬に降る雪の量は同じ」と口にしますので、いつ大量に降ってもいいように覚悟を決めてすごしています。(笑)

さて、そんなたねやですが、おかげさまで新しい人が次々と入っております。

チームワークを活かして作業することの多いたねやなので、皆で試行錯誤・助け合い・見守りあいなどしつつ「お互い様」を大事にしながら進んでいます。

販売の方でも商品の特徴や取り扱いの注意点など、伝えられることはたくさんありすぎるくらいなので、新人さんはもちろん教えた方もすごく良い勉強になっている様子。

私も新人のフレッシュさを見習って、初心にかえって精進せねばと思う今日この頃でした。

つぶやき

石田 程哉

今年は何かいいことが無いのかなーと期待していても、何もおきないで終わる一年かも…。

今年サル年なので、何もしないとあつというまにサル、一年になりそうです…。

春にはピアノ発表会もありそうなのでがんばりたい!!



あたらしく入った人

小野寺 貴彦

あたらしくはいった人とべんとうへんきやくいってなかよくなった。

こんど、うけとりもいっしょに行きたいといっていた。そのとき、やさしくおしえてあげようと思いますので、よろしくおねがいします。

あたらしい自分にかわるため

佐藤 正彰

はじめまして発寒工房からうつったたねやにきた佐藤 正彰(さとう まさあき)です。

平成27年11月末ごろにうつり、すこしづつたねやの軽作業になれつつありますが、まだ経験していない作業もありまして。じょじょになれていきたいと思っています。



店内商品のちんれつなども今は、おぼえるのがたいへんですが、ならべかたの順番はおぼえました。

これからは、作業と店内のたいおうになれていきたいと思っています。

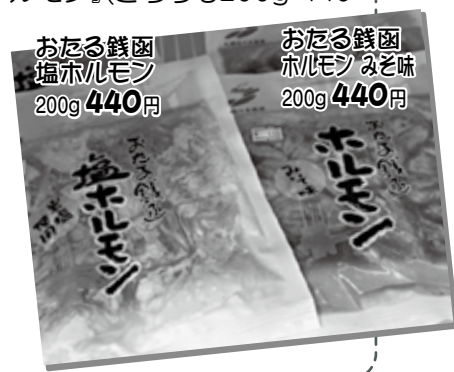
新商品



おたる銭函 ホルモン みそ味 おたる銭函 塩ホルモン

たねやの冷凍庫に新しい商品が増えました。少し辛いみそ味でパンチのきいた『おたる銭函ホルモン みそ味』と岩塩を使用したオリジナルな味付け『おたる銭函 塩ホルモン』(どちらも200g 440円)の2種類です。

メキシコ産のホルモンを使用しており、焼肉だけでなく焼きそば・焼きうどん等のトッピングなど料理を選ばずお使いいただけます。ぜひお試しくださいませ!



「Facebookでも随時更新中!」

共働サービスたねやのfacebookでも商品など随時更新していますのでぜひご覧ください。

共働サービスたねやfacebook で検索、または、

【URL】<https://www.facebook.com/taneya.life> まで!



キッチンとこだわり品の店
コン・ブリオ ひだまり コーナー



ひなたぼっこ



スパイシーな1年に!



秋元 文男

今年も早いもので、もう2月に入りました。まだまだ寒い日が続きますが、もうすぐ長い冬が終わりますね! ひだまりも寒さに負けず、メンバー・スタッフ一同頑張っています。

皆さんは、去年一番印象に残ったことは、何でしょうか? 私は、大学時代ラグビー部だった事もあり、去年ラグビーが注目された事に感動し、刺激を受けました。今年も仕事と遊びに全力をそそぎ、スパイシーな1年にしていきます。



10周年



松橋 勇祐

僕、今年4月ライフに来て10周年という節目をむかえることとなります。前身のワープロフロアから始まって、たねやを経て現在はひだまりへとたどっています。3年前から市立病院も始めています。午前病院へ出勤して午後はひだまりへ移動して回収、洗い物をしています。1日大切にしながら頑張ってます。



コン・ブリオ ひだまり からのお知らせ



誠に勝手ながら2月は金曜日の居酒屋の営業と、土曜日の営業をお休みさせていただきます。3月には通常営業したいと思っておりますので、近くにお越しの際はお気軽にお寄り下さい。

キッチンと こだわりの店 **コン・ブリオ ひだまり**

札幌市西区琴似2条3丁目2-37サンハイム1F
TEL:011-615-4131 FAX:011-615-4132

■店舗営業時間 (お食事は11:30からとなります)
月~木/10:30~17:30 金/10:30~21:00 土/10:30~14:00
*お食事・お弁当注文のラストオーダーは閉店時間の30分前までとさせていただきます。
■定休日 日曜・祝日・年末年始 (イベント等により変動する場合があります)

しゅっちょうはんぱい

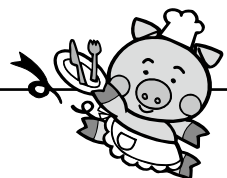


吉川 卓哉

はんぱいのたのしいです。
ひだまりもたのしいです。
がっこういくのたのしいです。



☆キッチンレシピ!



かきのオイルマリネ

かきのおいしい時期にぜひ作りたい、うまみたっぷりのオイル漬けです。かきはからいりし、白ワインでぷっくらと火を通すのがポイント。カリッと焼いたバゲットにのせていただきます。



材料
3~4人分
かき 400g
にんにく 1かけ
白ワイン 大さじ2

マリナード
塩 小さじ1
赤唐辛子 (種をとったもの) 1本
オリーブオイル 150~200ml

バゲットの薄切り 適量

- ① かきはざるに入れ、塩水でふり洗いし、ペーパータオルでしっかりと水けを拭きとる。にんにくは薄切りにする。
- ② 鍋に①のかきを入れてからいりし、水分をとばす。白ワイン、にんにくを加え、かきの身がぷっくらとするまで蒸し煮する。
- ③ 容器に②のかきとにんにくを蒸し汁ごと移し、マリナードの材料を加え、ラップをして冷蔵庫でひと晩以上漬ける。
- ④ 器に盛り、軽くトーストしたバゲットを添える。





NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ

こころや
k o k o r o y a

TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323
http://www.npolife.net/branches/kokoroaya/

お米精米・販売
チラシ折り
封筒詰め作業
箱折り
シール貼り
清掃委託業務

こころや2016

田中 伸和

こころやは2016年1月から、就労継続支援B型の事業所から、生活介護の事業所になりました。

名前は皆の思い入れがあり、あるメンバーさんが考えたという「こころや」のままで継続していきます。

まだ新しい事が何かできたわけでは無いです。ゆるやかに、新しいことや楽しめることを皆で探していきたいです。

そしてアドボケイトやフェイスブックで報告していきたいと思います。



大堀 昌彦

だんだんと雪がとけてきました。春がちかくなりました。

作業所のみんなは元気で作業をやる気ができました。

からだも冬から春へかけて健康で作業をやります。



佐藤 賢治

わがままばかり、そのくせ何かあるとすぐ泣いていじけてうずくまって結局何にもやってないんだ。誰かの為、そんなかつこうのいいものじゃないけど、結局自分自身のため?

人のため? なんでそこまでするの

もう結局わけわかんない。何をどうして欲しいのかわかんない。結局そこにたどりつくんだ。

結局何にもやってない、なのに結果的に現実から目をそむけてイヤな事から逃げ出してキライなものもキライと言えない。何の事にしてもそうだ、自分自身がイヤになる。

イヤでイヤで仕方なくなる。すくえなかったのはオレ自信なのになんで責任取れないんだろう。

母親見捨てておいて、家族捨てておいて、家族から逃げ出しておいて、あいたいだとか自分勝手な事ばかり。

結局家族から逃げ出した事にはちがいないのに、いまさら自分勝手な事ばかり、会いたいなんて勝手な理屈。

わかっているのにどうして会いたいだとかさびしいだとか勝手に思うんだろう。

キラわれること位わかってる。自分自身な。

勝手な理屈とわかっているのに、理解しているのに自分でもイケない事だとわかっている。





● 厚真町
本田農場産

NPO 法人 札幌障害者活動支援センターライフ

ゆめぴりか

好評販売中!!

平成27年度産低農薬米 ゆめぴりか 年間契約販売のご案内

10kg単位のご注文から契約させていただきます。

◆5%割引

60kg以上年間契約をしていただくと値段より5%引かせていただきます。

通常5kg 2,500円、10kg 5,000円のところ60kgの場合30,000円が28,500円になります。

◆有効期限

2015年10月1日～2016年9月30日の1年間

◆配送について

年間60kg以上契約のお客様は配送料無料。範囲は琴似周辺応相談。

※ご希望の方はこころやへご連絡下さい。FAXまたは郵送で申込み書を送付させていただきます。

北海道の優良品種
極良食味米

安心・安全!!

新鮮!!

栄養価たっぷり!!



3kg 1,500円

5kg 2,500円

お好みに応じて精米いたします。(玄米・7分づき・白米)

分づき米とは?..... 玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「分づき米」。玄米の栄養素と白米の美味しさの“いいとこ取り”の分づき米が、今大きな注目を集めています。

白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。

※ ご要望に応じて玄米、分づき米(7分)、白米まで精米いたします。

新鮮!!
栄養価
たっぷり!!

精米したて!!.....ご注文をいただいてから精米し、お届けいたします。精米したての新鮮なお米をご賞味下さい。

本田農場生産の..... 除草剤・イモ子防除剤、各1回のみ散布して栽培しています。

低農薬米で
安心・安全!!

お買い求め・年間契約のお申し込みは.....

こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOM01F
TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

ライフで共に働く

障害者メンバー募集中♪

ライフでは、色々な職種の事業を展開しています。一度働いてみて自分に合わないな—と思ったら、ライフの中で別の職種を探すことも出来ます。お気軽に、自分にピッタリのお仕事探しをしませんか？



元気いっぱい「こころや」のメンバー

就労継続支援事業B型

共働サービス たねや

たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や、手づくり



雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、

清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

お問い合わせ ☎011-613-0611

毎日元気に出勤できる方優遇します！担当：村上・奥井

就労継続支援事業B型

キッチンとこだわり品の店

コン・ブリオ ひだまり

コン・ブリオひだまりでは、店内でのお食事とテイクアウト弁当作りのほか、体に優しい商品を元気いっぱいの接客で販売しております。

料理が出来なくても、経験がなくてもスタートは一緒です。皆が優しく教えてくれますよ！ひだまりと一緒に働いてみませんか？



お問い合わせ ☎011-615-4131

担当：小野寺・小野



生活介護型事業

こころや

k o k o r o y a

2016年1月から生活介護事業所になりました。これからは仕事だけにこだわらず、ゆっくりとした時間をすごしていきたいと思います。



安全安心なお米の卸し、販売はこれからも継続していきます。

一度、見学だけでもしてみませんか？連絡お待ちしています。

お問い合わせ ☎011-614-1871

担当：田中・小黑

リユースプラザ 冬まつり

北海道の冬を楽しく過ごそう!

体験して楽しむ!!

13:00~ 岡林名人とのオセロ対決!

(NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ) 日本オセロ連盟認定3段! 岡林名人との真剣勝負!! きみは勝つことができるか?!



雪遊びが出来る服装で来てね!

学んで楽しむ!!

11:45~ 11時30分から受付開始

「さっぽろ3環境かるた」で雪中大かるた大会!!

ごみを減らすための“4R”や、エコ生活を送るためのごみ減量、節電、節水などさまざまなアイデア、さらに札幌市の環境に対する取り組みについて楽しく学べるよ!

★参加者には記念品をプレゼント!



13:30~ 柳亭互久楽さんによる鼻笛演奏会

全国大会で日本一となったことのある! 楽しくて美しい音色は必聴です!

作って楽しむ!!

11:00~ 先着10名/無料 厚紙を使った鼻笛作り教室

講師: 柳亭 互久楽さん ※小学生以上対象



10:00~ 先着20名/材料費:100円

レジ袋・買い物袋で凧作り教室

※小学生以上(幼児は親子参加)



13:00~ 先着30名/無料 雪中アイスクリーム作り

作ったあとはみんなで試食会!



12:30~ ※大人対象/先着20名

チャレンジ!4R

札幌市の4つのR(リデュース・リデュース・リユース・リサイクル)について学びながら、楽しくエコの勉強ができちゃう!

★参加者にはエコグッズをプレゼント!

学生さんの新生活を応援!! **アカデミックセール 開催中**

リユース家具を2~5割引き!!

2月13日(土)~4月10日(日)
《販売時間》10:00~16:00 《休館日》毎週月曜日

学生証(高校生以上)の提示が必要です。 ※札幌市民限定

リユースバサール

できたてポップコーン・原宿ドッグ・くじ など (もこもこ)

特製 あったかとん汁 (コンブ・リョウヒ・たまご)

手作りパン・焼き菓子・エコクラフト・はちみつ など (地域生活きたのセンター(はち))

* ジュース・お茶などの飲み物もあります!

フェアトレード商品の販売



第三世界ショップ 立場の弱い発展途上の生産者から直接商品を購入することで「仕事、教育、医療、地位向上など」を応援する貿易活動です。

リユース特製「ペレット袋ソリ」で雪山滑り♪ 《手づくりソリの貸出し》午前10時~午後14時まで
* ペレットとは、おが屑や樹皮などの製材端材や間伐材を粉砕圧縮した固形燃料です。エコなソリで思いっきり雪山滑りを楽しんでね! *

入場無料 2月27日(土) 10時~15時

場所 札幌市リユースプラザ お問合せ 011-375-1133

札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10 ※地下鉄東西線「新さっぽろ駅」7・9番出口 徒歩8分程度

主催/札幌市環境局環境事業部 札幌市リユースプラザ



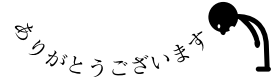
さっぽろ紙ルール 不用になったら 集団資源回収

🎉 ご協力ありがとうございます 🎉

寄付金 加藤 幸二 様 石澤 利夫 様 原田 誠司 様 定居 美稚子 様 光増 昌久 様
 遠藤 昭 様 金子 彰夫 様 石橋 浩治 様 濱中 邦彦 様 工藤 仁美 様
 札幌信用金庫 様 匿名希望 様

アドボケ購読料 光増 昌久 様 近藤 邦雄 様 加藤 幸二 様 原田 誠司 様 定居 美稚子 様
 遠藤 昭 様 金子 彰夫 様 酒井 緑 様 津富 宏 様 山内 徹 様 現田 友明 様
 和島 正博 様 佐藤 靖子 様 工藤 仁美 様

維持会費 三田 明外 様



私の オススメ

鬼さん、どちら 有永イネ著

コン・プリオひだまり 児島 義秀

2月はよっちが紹介します!

今回、紹介する本はマンガなんですけど、あらずじは三千人にひとり「鬼」のいる日常。「鬼」には「先天性頭部突起症」という名前がつけられ(実際にはこの病気はない)、周囲に気をつかわれながら生きている鬼の女子高生・崎が主人公で、いじめや偏見を受けながら生活している。そんな崎のことが気にかかる同級生・ゆいこという少し天然の友達との友情。同じ病気の「突起症の天才少年」という過去を引きずるチェロ弾き・真央。かつ

て「鬼」だったがツノを切除した奥富。支援してあげてるといって、知らず知らずのうちに囲い込みをしてしまう支援者。「鬼」を嫌悪する崎の担任・端場。「鬼」という存在が浮き彫りにする人間の弱さと強さの物語。

ほんとの鬼はどこにいるのか? 考えさせられるマンガです!



発行:小学館 ビッグコミックス
 価格: ¥552+税

ライフカンパのお願い

NPO札幌障害者活動支援センターライフでは、設立して25周年を越えたところですが、これまで何か行動を起こす時に目標を設定してカンパのお願いをしてきました。しかし、この2,3年皆様方にライフ運営資金のためのカンパをお願いしてきています。ここ数年続く世界的な不況で仕事量は減っており、ライフの運営が厳しくなっていることも事実です。そこで、大変恐縮ですが、ライフの運動に共感する皆様方からの応援を是非ともお願いしたいと思ひます。

振り込み先

北洋銀行 琴似中央支店 普通預金 4606735
 加入者名 特定非営利活動法人
 札幌障害者活動支援センターライフ
 理事長 我妻 武

札幌信用金庫 琴似支店 普通預金 3296744
 加入者名 特定非営利活動法人
 札幌障害者活動支援センターライフ
 理事長 我妻 武

ゆうちょ銀行 振替口座 02710-4-63485
 加入者名 NPO札幌障害者活動支援センターライフ

編集後記

暦の上では春ですが、北国の春はもう少し先です。4月になると差別解消法が施行されますが、各自治体は準備に追われているようです。北海道でも職員対応要領や研修会などを行っていますが、周辺の市町村でも同様です。いくつかの自治体にもお招きをいただきましたし、2月中旬には帯広市の職員研修会にも呼ばれています。窓口対応の職員は戦々恐々としているようですが、当たり前の対応をきちんとしてくれたら何のことはありません。しかし、障害ゆえに必要な対応があります。どう想像力を持って対応するのか。しかし、具体的なイメージは持ちづらいでしょうから、障害当事者の意見に耳を傾けることからです。(タケ)

アドボケイト 2月号 (第183号)

2016年2月10日発行 (毎月10日発行) HSK通巻第526号
 1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)

編集人/NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ
 理事長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F
 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

E-mail honbu@npolife.net

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485

定価 100円